



# 国際交流のひろば

## 留学生の日本文化・歴史体験に関する研修

8月6日(月)新潟県南魚沼市において研修を行い、青木酒造、八海山酒造、鈴木牧之記念館、塩沢つむぎ記念館、三国街道塩沢宿牧之通りを見学しました。

この研修は、留学生に日本文化・歴史体験及び地域との交流、また日本人学生との交流の機会を提供することを目的に毎年行っています。賀語心さんに感想文を寄せてもらいました。



青木酒造・鶴齢雪室にて

### 大学院2年 グローバルICT・学習研究コース 賀語心(中国)

8月6日の朝、ワクワクした気持ちでバスツアーに参加しました。雨が降っているにもかかわらず、楽しい雰囲気の中で目的地に着きました。雪室、博物館、牧之通りなどを見学しましたが、印象的だったのは鶴齢の雪室と八海山雪室でした。今年の夏は特に暑く、35度の猛暑日の時、「冬は雪がこんなにいっぱい降るから、貯めて夏の日に使えるようになったらいいな」と考えたことがあったため、雪室を見学してとても驚きました。貯蔵室に入ったとたん、みんな「涼しい!」と言いました。雪の倉庫に入ると、温度はさらに下がり、「寒い、寒い」と言いながら写真を撮りました。こんな暑い日に雪を見ることができなんて、想像もできませんでした。職員の説明によると、雪室の温度は冷蔵庫のように下がったり、上がったりはせず、お酒や野菜、コーヒ豆を貯蔵すると、味がよりよくなるとのことでした。さらに、雪室は、自然の恵みを活用して電気代も節約できるなどのメリットがあります。それを聴いて、雪国に生活している人々の知恵を感じました。新潟は、冬になると雪で交通は不便になりますが、雪室を見学した後、雪も宝物になれることを実感しました。

## 短期外国人留学生成果発表会

8月21日(火)13時から人114において、平成29年10月～平成30年9月までの期間、本学協定校から交換留学生として学んでいる4名及び日本語・日本文化研修留学生2名が、1年間の日本での留学生活と本学での学習成果について発表しました。

発表後、内蒙古民族大学からの留学生、王鑫宇さんは、「皆は修了発表会に向かって頑張りました。緊張しましたが、無事に勉強の成果を発表できて良かったと思います。一年間の留学を通して、日本語を勉強したり、面白い活動を体験したり、自分は鍛えて大きく成長しました。日本文化にもっと深く触れました。また、周りの皆さんはよく親切に教えてくださっていっぱいの感動を収めました。上教大に留学できて良かったです。」と感想を話していました。



### 発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」  
Tel:025-521-3666(研究連携課 国際交流チーム)